

リケンテクノス ウェイ

RIKEN TECHNOS WAY

創業当時から引き継いでいる「ベンチャー精神」こそ、

リケンテクノスの強みであり、「リケンらしさ」です。

この「リケンらしさ」をもとに経営理念である「リケンテクノス ウェイ」は策定されました。

ミッションにある「チャレンジメーカー」という言葉は造語ですが、

製造業という意味でのメーカーという他に、

挑戦して何かを創り出す人という意味もこめられています。

未来の飛躍のために、これからも常識にとらわれず挑戦し続けてまいります。

ミッション

“使命・存在価値”

私たちは科学の力で
豊かさ、安心、快適を創り出す
チャレンジメーカーです。

独創的で卓越した、樹脂素材の配合加工技術で、
企業と人と社会に新たな価値と喜びを
提供し続けます。

コア・バリュー

“基本的価値観”

信頼しあい貢献しあう
新しい価値を生み出す
常に挑戦し成長する
仕事を楽しみワクワクする
共に解決し共に喜ぶ

リケンテクノスグループ企業行動規範

—持続可能な社会の実現のために—

当社および当社子会社(以下、「グループ各社」という。)は、
リケンテクノスウェイの実践をととして持続的に成長し、公正かつ自由な競争のもと、
持続可能な社会の実現を牽引する役割を担っています。

そのためグループ各社は、国の内外において次の10原則に基づき、関係法令、
国際ルールおよびその精神を遵守しつつ、高い倫理観をもって社会的責任を果たしてまいります。

- 1. 社会的使命**
イノベーションを通じて社会的に有用で安全な製品・商品を開発・提供し、
持続可能な経済成長と社会的課題の解決を図る。
- 2. 公正な事業活動**
公正かつ自由な競争ならびに適正な取引、責任ある調達を行う。
また、贈収賄等を防止し、政治・行政との健全な関係を保つ。
- 3. 公正な情報開示・ステークホルダーとの建設的対話**
企業情報を積極的、効果的かつ公正に開示し、企業をとりまく幅広いステークホルダーと
建設的な対話を行い、企業価値の向上を図る。
- 4. 人権の尊重**
すべての人々の人権を尊重して事業活動を行う。
- 5. 法律の遵守・国際規範の尊重**
各国・地域の法律の遵守、各種の国際規範の尊重はもとより、
文化や慣習等に配慮した事業活動を行う。
- 6. 顧客との信頼関係**
顧客に対して、製品・商品に関する適切な情報提供、誠実なコミュニケーションを行い、
満足と信頼を獲得する。
- 7. 働き方の改革・職場環境の充実**
従業員の能力を高め、多様性・人格・個性を尊重する働き方改革を実現し、
健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を整備する。
- 8. 環境問題への取り組み**
環境問題への取り組みは企業の存在と活動に必須の要件であることを認識し、
自主的かつ積極的に環境に配慮した事業活動を行う。
- 9. 社会・地域への貢献**
「良き企業市民」として、積極的に社会や地域に参画し、その発展に貢献する。
- 10. 危機管理の徹底**
市民生活や企業活動に脅威を与える反社会的勢力の活動や
テロ、サイバー攻撃、自然災害等に備え、組織的な危機管理を徹底する。

経営トップの役割・責任

経営トップは、本規範の精神の実現が自らの役割であることを認識して経営にあたり、実効あるガバナンスを構築して社内、グループ各社に周知徹底を図る。あわせてサプライチェーンにも本規範の精神に基づく行動を促す。また、本規範の精神に反し社会からの信頼を失うような事態が発生した時には、経営トップが率先して問題解決、原因究明、再発防止等に努め、その責任を果たす。

リケンテクノスグループ贈収賄防止に関する基本方針

当社および当社子会社(以下、「グループ各社」という。)は「リケンテクノスウェイ」・
「リケンテクノスグループ企業行動規範」に則り、贈収賄防止に関して本方針を定める。

- 1. (贈収賄行為の禁止)**
グループ各社は、事業を行う国および地域の法令、ガイドライン等により適正と認められる範囲を超える金品その他経済的利益の提供または受領を行わない。
- 2. (体制の整備)**
グループ各社は、贈収賄等のコンプライアンス違反またはそのおそれのある行為を早期に発見し、是正すべく、内部通報制度を含めた贈収賄行為の防止体制を整備する。
- 3. (記録の保持)**
グループ各社は、贈収賄行為が行われていないことを合理的に証明できるよう、正確かつ適正に記録を作成し、保持する。
- 4. (教育・調査への協力)**
グループ各社は、贈収賄行為の防止に向けた定期的な教育・研修を実施する。本方針に反する行為またはそのおそれのある行為を発見した場合には、厳格に処分を行い、関係当局による調査に真摯に協力する。